

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2008-296902

(P2008-296902A)

(43) 公開日 平成20年12月11日(2008.12.11)

(51) Int.Cl.	F 1	テーマコード (参考)
B 6 2 B 9/08 (2006.01)	B 6 2 B 9/08	3 D 0 5 1
F 1 6 D 63/00 (2006.01)	F 1 6 D 63/00 H	3 J 0 5 8
B 6 2 L 1/00 (2006.01)	B 6 2 L 1/00 Z	
B 6 2 L 3/08 (2006.01)	B 6 2 L 3/08	
B 6 0 T 1/06 (2006.01)	B 6 0 T 1/06 G	
審査請求 未請求 請求項の数 2 O L (全 6 頁) 最終頁に続く		

(21) 出願番号	特願2008-138093 (P2008-138093)	(71) 出願人	507213905
(22) 出願日	平成20年5月27日 (2008.5.27)		ジャネ、ソシエダッド アノニマ
(31) 優先権主張番号	200701130U		スペイン国 08184 バルセロナ、パ
(32) 優先日	平成19年5月29日 (2007.5.29)		ラウ ソリータ イ プレガマンズ ポル
(33) 優先権主張国	スペイン (ES)		. インド. リエラ デ カルデス, メルカ
			デルス, 34
		(74) 代理人	110000338
			特許業務法人原謙三国際特許事務所
		(72) 発明者	マヌエル ジャネ サンタマリア
			スペイン国 08184 バルセロナ, パ
			ラウ ソリータ イ プレガマンズ ポル
			. インド. リエラ デ カルデス, メルカ
			デルス, 34 ジャネ、ソシエダッド ア
			ノニマ内
		Fターム(参考)	3D051 AA26 CE03 CE07 DD04
			最終頁に続く

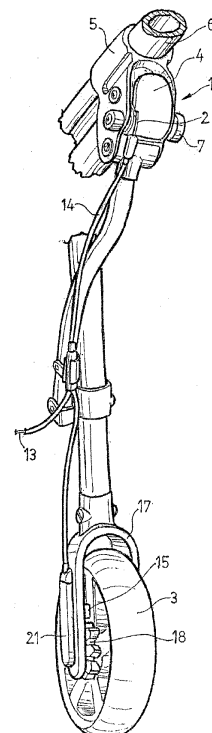
(54) 【発明の名称】 ベビーカー用のブレーキ装置

(57) 【要約】

【課題】 ベビーカー用のブレーキ装置を提供する。

【解決手段】 ベビーカーの2つの側面に備え付けられている後輪に作用する、操作可能なベビーカー用のブレーキ装置であって、前記ブレーキの作用は、1つの単式制御手段によって行われるものであり、ロープを介して、前記2つの後輪に同時に作用するものである。前記ブレーキ装置は、前記単式制御は動作位置および非動作位置という2つの位置を有する連結式のレバーによって構成されており、前記位置はロック手段により固定されるものであり、前記ロックはレバー用の回転軸と接触して設けられており、前記2つの位置を固定するためのバネを備えていること、を特徴とする。前記レバーと接続された前記ロープは、2つの分岐を備えており、前記2つの分岐は、各車輪用に1つずつ対応し、それぞれの車輪に設けられたアンカー部材の端部に接続しており、さらにブレーキ位置を固定するためのバネを備える。

【選択図】 図1



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ベビーカーの 2 つの側面に備え付けられている後輪に作用する、操作可能なベビーカー用のブレーキ装置であって、前記ブレーキの作用は、1 つの単式制御手段によって行われるものであり、ロープを介して、前記 2 つの後輪に同時に作用するものであって、

前記単式制御手段は、動作位置と非動作位置という 2 つの位置を有する連結式のレバーによって構成されており、

前記 2 つの位置は、ロック手段により固定され、

前記ロック手段は、前記レバー用の回転軸と接触して設けられており、前記 2 つの位置を固定するためのバネを備えていることを特徴とする、ベビーカー用のブレーキ装置。

10

【請求項 2】

前記レバーと接続された前記ロープは、2 つの分岐を備えており、

前記 2 つの分岐は、各車輪用に 1 つずつ対応し、それぞれの車輪に設けられたアンカー部材の端部に接続しており、

さらにブレーキ位置を固定するためのバネを備えることを特徴とする、請求項 1 に記載のベビーカー用のブレーキ装置。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、ベビーカー用のブレーキ装置に関するものである。

20

【背景技術】

【0002】

既知のように、全てのベビーカーは、一般的に、後輪に作用するブレーキを備えている。これらのいくつかのブレーキは個々の制御部材を備えているが、一部では、制御部材は、ベビーカーの両側に対応する 2 つのブレーキに同時に作用させるためのペダルを用いて構成される。前記ブレーキの機械装置は、目に見えるように配置されている。

【0003】

米国特許第 6, 817, 451 号明細書および米国特許第 6, 367, 823 号明細書、ならびに独国実用新案第 20310180U 号明細書において、ブレーキ装置の制御がロープの手段により車輪に作用すると、説明されている。

30

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0004】

本発明の目的は、1 つの単式制御部がロープ手段により前記 2 つの車輪に同時に作用する位置にあるブレーキ装置を提供することである。前記制御部は、操作レバーの分岐部分に設けられ、これにより、手動操作のために利用しやすくなっている。また、前記ブレーキの機械装置はカバーによって保護される。

【課題を解決するための手段】

【0005】

前記制御部は、すなわち動作位置 (active position) および非動作位置 (passive position) という 2 つの位置を有する連結式のレバーによって構成され、前記位置はロック手段により固定される。

40

【0006】

前記ロックは、レバー用の回転軸と接触して設けられており、前記 2 つの位置を固定するためのバネを備える。

【0007】

前記レバーと接続された前記ロープは、2 つの分岐を備えており、前記 2 つの分岐は、各車輪用に 1 つずつ対応し、それぞれの車輪に設けられたアンカー部材の端部に接続しており、さらに前記ブレーキ位置を固定するためのバネを備える。

【0008】

50

これらの特徴点および他の特徴点は、下記の詳細な説明により、より明らかになるであろう。下記の詳細な説明は、実用的な実施形態を示す添付の図面により、理解しやすくなるであろう。しかし、下記の実施形態は、例示のために引用されたものであり、本発明の範囲を制限するものではない。

【発明の効果】

【0009】

本発明のブレーキ装置には、次の構造を備える。つまり、前記ブレーキの作用は1つの単式制御（1）手段によって行われるものであり、ロープ（2）を介して、前記2つの後輪（3）に同時に作用するものであって、前記単式制御（1）手段は、動作位置と非動作位置という2つの位置を有する連結式のレバー（4）によって構成されており、前記位置は、ロック（7）手段により固定され、前記ロック（7）手段は、前記レバー（4）用の回転軸（4'）と接触して設けられており、前記2つの位置を固定するためのバネ（11）を備えている。

10

【0010】

それゆえ、ベビーカーの2つの側面に備え付けられている後輪（3）に作用する操作可能なベビーカー用のブレーキ装置を提供することができる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0011】

図面によれば、前記ブレーキ装置は、1つの単式制御部（1）を備えており、前記単式制御部（1）は、ロープ（2）手段によりベビーカーの2つの後輪（3）に同時に作用する位置に存在する。

20

【0012】

前記単式制御部（1）は、回転できる留め具（4'）が備えられた手動操作レバー（4）によって構成される。これらの全ては、取り付け用金具（5）に設置されており、前記取り付け用金具（5）は、前記ベビーカーの操作レバーの1つの分岐（6）に、スライドできるように取り付けられる。

【0013】

前記レバー（4）は、すなわち非動作位置（図1）と動作位置（図2）という2つの位置を有する。前記レバー（4）は、前記留め具（4'）と接触して取り付けられたロック（7）手段によりそれらの位置に固定させる位置に存在し、且つ前記レバー（4）に属する軸ざや（10）の側面側に設けられた2つのホールの中の1つ（9）にそれぞれかみ合うように適合されたびょう（ボルト、スタッド）（8）を備えている（図3）。前記軸ざやは、回転できるように前記留め具（4'）の周辺に取り付けられる。

30

【0014】

前記ロック（7）は、前記留め具（4'）の周辺に取り付けられたバネ（11）を備えており、その2つの位置を固定する役割を持つ。

【0015】

前記ロープ（2）は、2つの分岐（12）および（13）を備えており、伸びたロープが柔軟な外筒を通して誘導されるよう配置されており、各アンカー部材の端部（15）は、車輪（3）を支持するための支持部材（17）の溝（slot）（16）を通して伸びている小さな板によって形成されている。前記小さな板は、車輪ハブ（19）の側面に設けられた奥底部（18）の1つに選択的に適合する位置に存在する（図4）。それぞれのバネ（20）は、前記ロープの分岐（12）または（13）の端部の周辺に取り付けられており、これにより前記バネ（20）は、ブレーキ位置を固定するための所定の位置になる。これらの全ては前記支持部材（17）の側面に取り付けられる筐体（21）に収納される。

40

【図面の簡単な説明】

【0016】

【図1】ベビーカーの1つの側面に取り付けられた本発明のブレーキ装置を表す斜視図である。

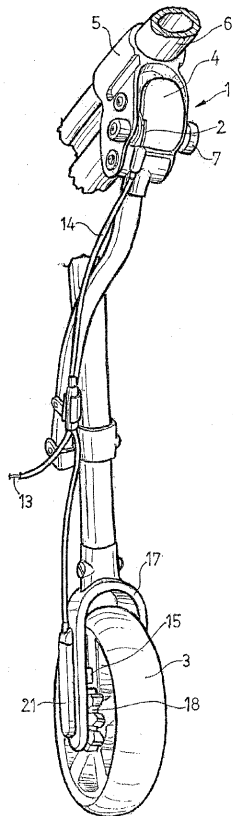
50

【図 2】 前記ブレーキ装置の動作位置の制御を詳細に表す斜視図である。

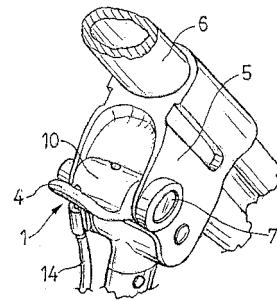
【図 3】 前記ブレーキ装置のロックを詳細に表す断面図である。

【図 4】 車輪に作用するためのアンカー部材を備える 2つのロープ分岐の端部を表す正面断面図である。

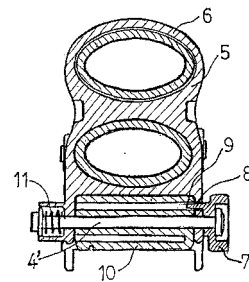
【図 1】



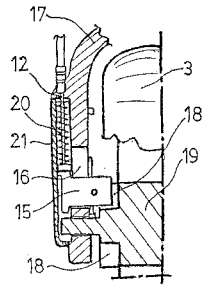
【図 2】



【図 3】



【図 4】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. F I テーマコード (参考)
B 6 2 L 3/00 (2006.01) B 6 2 L 3/00 C

Fターム(参考) 3J058 AB21 BA17 BA44 CB30 CC08 CC67 FA02 FA05 FA07